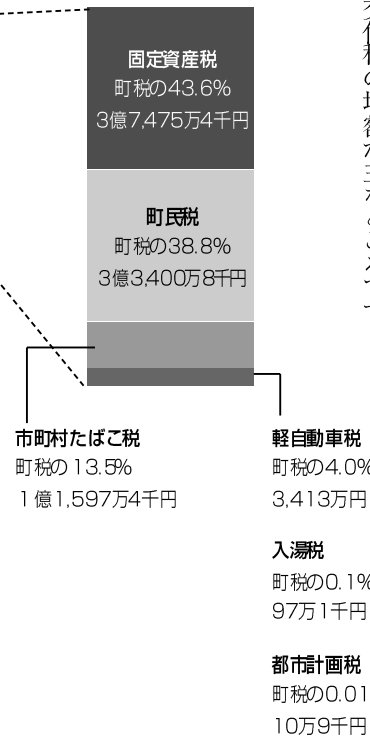
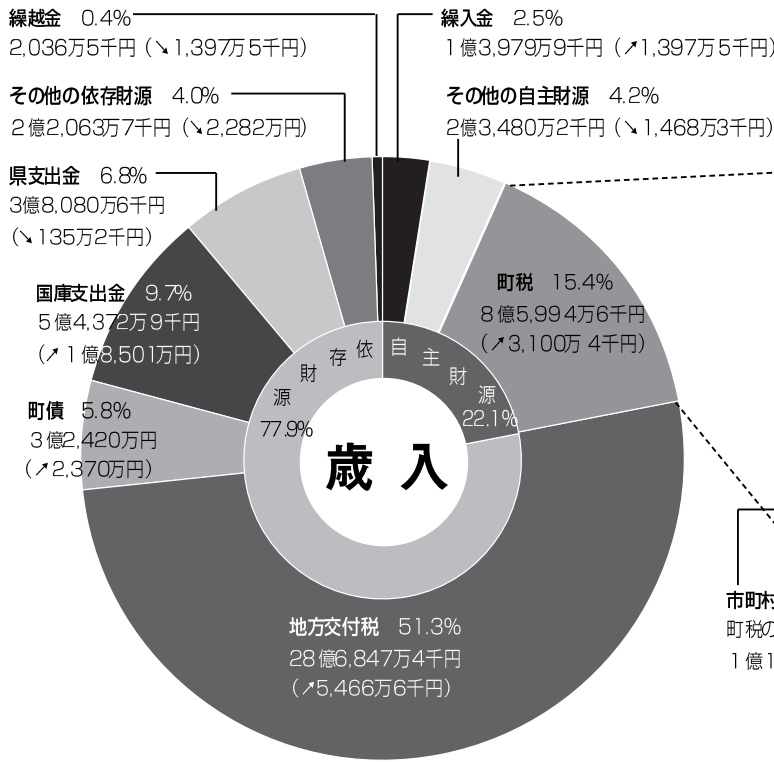


55億9,275万8千円

前年度 53億1,289万3千円



平成20年度の一般会計と特別会計が、9月定例会で認定されました。町にどのようなお金が入り、どのように使われたのでしょうか。ここでは一般会計の決算報告を紹介します。



歳入の総額は、前年度と比べると2億7,986万5千円(5.3%)増額となりました。増額になった理由は、定額給付金事業等による国庫支出金の増額や地方再生対策の実施に伴う地方交付税の増額が主なところです。

※カッコ内は対前年度の増減額です
『↑』は増、『↓』は減を表わしています

町民一人当たりの歳出、町税 ※平成21年3月31日現在 (14,725人) で計算			
歳出 【目的別】	総務費	民生費	衛生費
	農林水産業費	土木費	消防費
	教育費	公債費	その他
歳出 【性質別】	人件費	扶助費	公債費
	普通建設事業費	物件費	補助費等
	維持補修費	繰出金	その他
歳入	町税	歳出合計	
	58,400円	361,697円	

『歳入』用語の解説

- 自主財源** … 町が自主的に収入し得る財源
- 依存財源** … 国、県の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入
- 町税** … 皆さんから町に直接納めていただく税金
- 繰入金** … 基金等からの繰入
- 繰越金** … 前の会計年度から次の会計年度へ持ち越したお金
- 地方交付税** … 国から町に交付されるお金。国税のうち所得税や法人税、たばこ税、酒税、消費税が町の財政力に応じて交付
- 国庫支出金** … 国庫補助事業など、特定の目的の事業の財源となる国の補助金など
- 県支出金** … 県補助事業など、特定の目的の事業の財源となる県の補助金など
- 町債** … 事業を行うために町が計画的に借りるお金

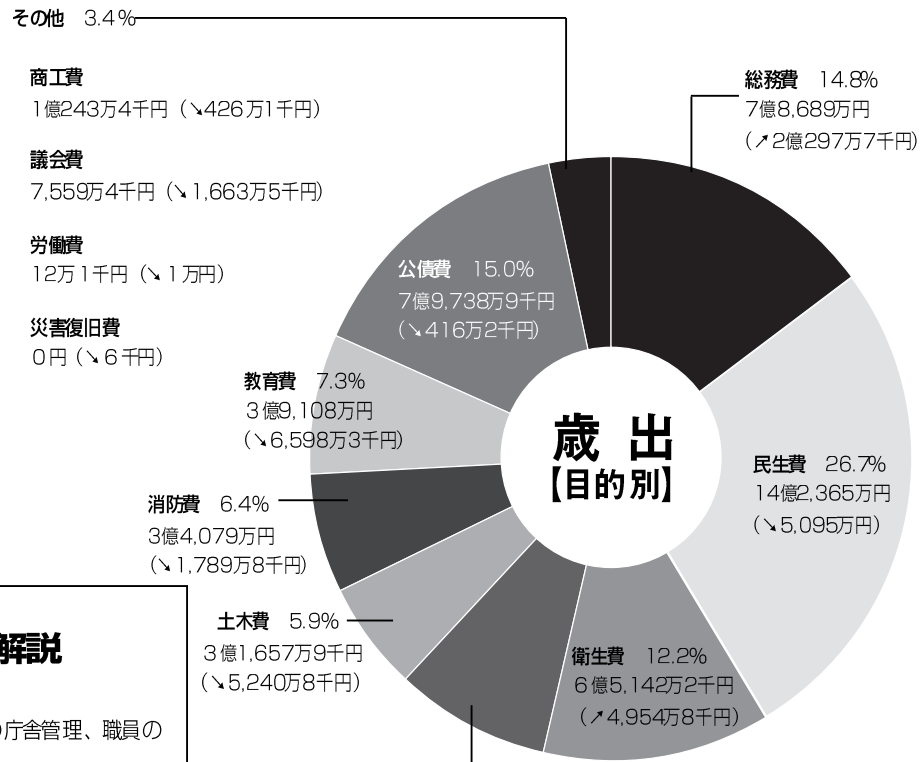
平成20年度決算報告 一般会計

歳出

53億2,599万1千円

前年度 51億4,712万円1千円

歳出の総額は、前年度と比べると1億7千887万円(3.5%)増額の53億2千599万1千円となりました。
 増額になった理由は、定額給付金事業等による総務費の増額、降霜・降雪被災農家緊急支援事業補助金等による農林水産費の増額が主なところと見られます。



『歳出』用語の解説

- 総務費** … 選挙や戸籍、徴税、町の庁舎管理、職員の給与などの経費
- 民生費** … 高齢者や障害者、児童などの福祉に関する経費
- 衛生費** … 各種検診や予防接種、ごみ処理などの経費
- 農林水産業費** … 農林水産業の振興、農業用道路や水路の整備、農村環境整備などの経費
- 土木費** … 町道や河川の整備、町営住宅の管理、除排雪などの経費
- 消防費** … 五所川原地区の消防事務組合の負担金や消防団員の報酬、消防機器の管理などの経費
- 教育費** … 小中学校の管理、社会教育、生涯学習・体育の振興、文化財保護などの経費
- 公債費** … 町の借金である町債を返済するための経費
- 人件費** … 町議会議員などの報酬、職員の給与、地方公務員共済組合負担金などの経費
- 扶助費** … 事情により生活や就労、就学が困難な人々を支援するための経費
- 普通建設事業費** … 道路や橋、学校、公共施設などの建設に要する投資的な経費
- 物件費** … 賃金や旅費、需用費、委託料など消費的性質の経費
- 補助費等** … 産業や文化の発展のため、また公益上必要と認められた場合に支出される補助金など
- 繰出金** … 一般会計と特別会計、もしくは特別会計相互間で繰り出される支出

